

松田華奈さんが世界の氷上で堂々の活躍

世界車いすBカーリング選手権2022で4位

北見の車いすカーリングチームに所属する松田華奈さん(緑町)が11月5日から10日に行われた世界車いすBカーリング選手権に日本代表選手として出場。選手権で初めて予選リーグを突破し、過去最高順位となる4位で大会を終えました。

「今大会では、3位までが獲得できる世界選手権の出場権は逃しましたが、自分たちのレベルを上げて、次こそは世界選手権に出場したいです」と決意を新たにしました。



▲試合に挑む直前の松田華奈さん(中央)



▲ストーンを投じる姿勢の松田華奈さん(右)

まちづくりに貢献された4名と2団体を表彰

津別町功労者等表彰式

11月3日の文化の日、令和4年度津別町功労者・善行者表彰式が中央公民館において執り行われました。

今年度は、自治功労者表彰を2名、消防功労者表彰を2名、善行者表彰を2団体が受賞し(受賞者の詳細は広報11月号に掲載)、佐藤町長から表彰状と記念メダル等が送られました(ご都合により3名は欠席)。



▲(左から)重倉秀光さん、佐藤町長、丸玉木材㈱ 津別病院事務局長代理 前岡厚志さん、(右)三共 代表取締役 向山浩史さん

つべつかわら版とつべつ‘take action’ミーティング

現在インターネットで公開中！ 町のHPをご覧ください



津別町で昭和55年から発行されている「つべつかわら版」。40年以上の長きにわたり、町のイベント情報やスポーツの結果など、さまざまな話題を届けています。これは大東新聞店の大東さんが、購読者へのサービスとして行っている取り組み。通算5000回を超えるかわら版の最新号の発行に密着しました。今年79歳を迎えた大東さんが今思うことは？

さらに、11月18日に行われた津別町の農業青年たちの「つべつ‘take action’ミーティング」の熱いワークショップ模様もお届けします。



この番組は、津別町の今を映像で定期的に発信(月1回)することで、町民の町づくりへの参加促進、移住・定住の促進、ふるさと納税の拡大を図り、町づくりの記録を残すことで、10年後20年後の町民への財産とします。完成した映像は、町のWebサイトや道東テレビ、YouTube等で公開いたします。また、さんさん館、津別病院、道の駅あいおいに設置された「デジタルサイネージ(映像看板)」でも視聴することができます。※タウンニュースつべつは、ふるさと納税の寄附金により制作しています。

毎月末日
ごろ更新

《取材希望企業・飲食店・生産者募集!! 詳しくは役場住民企画課まで》

問い合わせ先 住民企画課 企画係 14番窓口 ☎ 77-8374



▶(左から)津別トランポリン協会代表 黒田渉さん、遠藤さん、渡辺さん、兼平さん、近野教育長



顕著な功績をたたえて

津別町教育委員会顕彰

津別トランポリン協会に所属している遠藤巨兼さん(小6)、渡辺郷さん(中1)、兼平陽季さん(中1)に10月28日、近野教育長より津別町教育委員会顕彰が授与されました。各種大会で優秀な成績を収めるなど、トランポリン活動において顕著な功績が認められました。



◀(左から)中村さん、加藤さん

長年の功労をたたえて

北海道国民健康保険団体連合会表彰伝達式

11月21日、役場庁舎において加藤恭男さん(幸町)、中村康彦さん(豊永)の北海道国民健康保険団体連合会表彰伝達式が行われました。両名は、平成21年11月以来、長年にわたり国民健康保険運営協議会委員として国保事業の健全運営に尽力されています。